



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年1月31日

上場会社名 ネットイヤーグループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3622 URL <https://www.netyear.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 佐々木 裕彦
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレート本部長 (氏名) 播本 孝 TEL 03-6369-0550
 四半期報告書提出予定日 2023年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の業績 (2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	2,716	21.5	131	549.1	130	518.1	90	△79.2
2022年3月期第3四半期	2,236	—	20	—	21	—	433	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	12.88	—
2022年3月期第3四半期	61.99	—

(注) 当社は、2022年3月期第1四半期から非連結での業績を開示しているため、2022年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	2,945	2,541	86.3
2022年3月期	3,122	2,474	79.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 2,541百万円 2022年3月期 2,474百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	3.25	3.25
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期 (予想)				3.25	3.25

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,600	5.4	240	17.0	239	16.4	167	△71.2	23.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	6,999,000株	2022年3月期	6,999,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	113株	2022年3月期	113株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	6,998,887株	2022年3月期3Q	6,998,887株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも社会経済活動の正常化に向けた動きが進みましたが、ウクライナ情勢の長期化に伴う資源価格の高騰や円安の影響による物価高騰による下振れリスクが懸念され、依然として不透明な状況が続いています。一方、国内企業の「デジタル・トランスフォーメーション（DX）」に対する投資意欲は底堅く、2022年11月の情報サービス産業全体の売上高は、前年同月比106.9%と堅調に推移しています（経済産業省発表「特定サービス産業動態統計調査速報」）。

このような事業環境の中、当社は、ユーザーエクスペリエンスデザイン（顧客体験設計）とデジタル技術のノウハウを活かし、顧客企業のDXとデジタルマーケティングを支援する事業を行っており、DXに関する提案活動を強化するとともに、親会社である株式会社エヌ・ティ・ティ・データとの協業を深めてまいりました。受注は好調に推移し、売上高は前年同四半期比21.5%増となりました。また、リモートワークを中心とした柔軟な働き方が定着したことから、事業所フロアの一部を返却し、固定費の圧縮を図りました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高2,716百万円（前年同四半期比21.5%増）、営業利益131百万円（前年同四半期比549.1%増）、経常利益130百万円（前年同四半期比518.1%増）、四半期純利益は90百万円（前年同四半期比79.2%減）となりました。

なお、当社の事業は、従来より売上高が、多くの顧客企業の事業年度末となる第4四半期会計期間に偏重する傾向がありますが、経済環境その他の要因によっては今後もこの傾向が続くとは限りません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産につきましては、前事業年度末に比べ176百万円減少し、2,945百万円（前期末比5.7%減）となりました。主な要因は、現金及び預金の増加191百万円、売掛金及び契約資産の減少378百万円等によるものであります。

当第3四半期会計期間末における負債につきましては、前事業年度末に比べ243百万円減少し、404百万円（前期末比37.6%減）となりました。主な要因は、買掛金の減少45百万円、未払法人税等の減少146百万円、賞与引当金の減少46百万円等によるものであります。

当第3四半期会計期間末における純資産につきましては、前事業年度末に比べ67百万円増加し、2,541百万円（前期末比2.7%増）となりました。主な要因は、四半期純利益90百万円の計上、前期決算に係る配当金の支払22百万円によるものであります。以上の結果、自己資本比率は、前事業年度末79.2%から86.3%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期業績は想定範囲内で推移しており、通期の業績予想は、2022年4月28日に公表いたしました予想から変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,962,441	2,153,576
売掛金及び契約資産	828,094	450,024
電子記録債権	4,205	2,260
仕掛品	21,337	127,310
貯蔵品	1,130	1,031
前払費用	61,210	69,281
その他	127,285	71,960
流動資産合計	3,005,704	2,875,446
固定資産		
有形固定資産	3,212	4,569
無形固定資産		
ソフトウェア	13,667	11,419
無形固定資産合計	13,667	11,419
投資その他の資産		
敷金及び保証金	49,208	42,737
繰延税金資産	50,482	11,474
その他	0	0
投資その他の資産合計	99,691	54,212
固定資産合計	116,571	70,201
資産合計	3,122,276	2,945,647
負債の部		
流動負債		
買掛金	262,370	216,456
未払金	62,720	80,049
未払費用	12,364	—
未払法人税等	146,834	—
未払消費税等	40,299	12,355
契約負債	8,343	19,202
賞与引当金	85,319	38,816
その他	24,770	32,145
流動負債合計	643,022	399,025
固定負債		
その他	5,118	5,118
固定負債合計	5,118	5,118
負債合計	648,141	404,144
純資産の部		
株主資本		
資本金	570,966	570,966
資本剰余金	651,875	651,875
利益剰余金	1,251,371	1,318,739
自己株式	△78	△78
株主資本合計	2,474,135	2,541,502
純資産合計	2,474,135	2,541,502
負債純資産合計	3,122,276	2,945,647

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	2,236,519	2,716,700
売上原価	1,747,397	2,142,196
売上総利益	489,122	574,503
販売費及び一般管理費	468,889	443,176
営業利益	20,233	131,326
営業外収益		
受取利息及び配当金	194	10
未払配当金除斥益	167	209
受取賃貸料	2,028	—
その他	1,728	269
営業外収益合計	4,119	489
営業外費用		
賃貸費用	2,248	—
支払手数料	934	934
その他	3	41
営業外費用合計	3,186	975
経常利益	21,167	130,840
特別利益		
投資有価証券売却益	683	—
関係会社株式売却益	604,600	—
特別利益合計	605,283	—
税引前四半期純利益	626,450	130,840
法人税、住民税及び事業税	97,574	1,717
法人税等調整額	95,034	39,008
法人税等合計	192,608	40,725
四半期純利益	433,842	90,114

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。